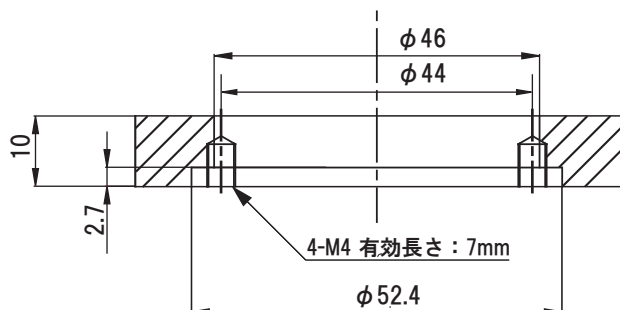


水槽への取り付け(空冷下での使用)

(1)本体取付部加工寸法図

※防水のため、必ず寸法通りに加工して下さい。



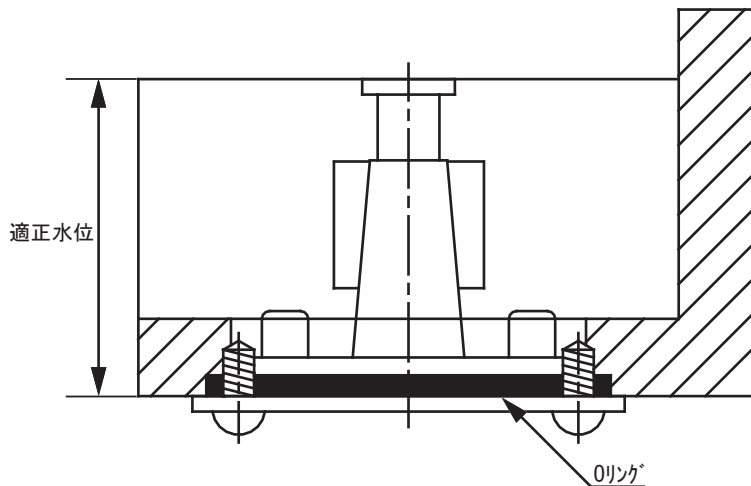
(2)本体取付図

Oリングを本体に取り付け、水槽にはめ込みます。

4点の穴をM4のネジで止めます。

※OリングはP-46で材質がフッ素ゴムのものご使用下さい。

※本体を水槽に取り付ける、取り外す際はアダプタをコンセントから抜いた状態で行って下さい。



(3)ステンレス部分の冷却

空冷で使用すると、水中で使用するときよりも内部の部品が発熱します。

ステンレス部分が部品の放熱をする役割を果たしている為触れるとやけどする恐れがあります。

空冷で使用する場合は必ずファンで冷却して下さい。

また、耐熱性の低いものがステンレス部分に触れていると形状の変化やそれに伴う故障をする恐れがあります。

空中下でステンレス部分を浮かせる等してご使用下さい。

※冷却用のファンは風量が約14CFM以上の状態でご使用下さい。

※ファンは下図のように設置して、本体のステンレス部分から10cmの範囲内でご使用下さい。

